

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2024年5月）議事録

日時：2024年5月20日(月) 午後5時00分～7時05分

場所：TKP東京駅カンファレンスセンター
カンファレンスルーム8D

およびZoomによるハイブリッド形式

議長：永富良一理事長

出席者（現地）：

永富良一理事長，内藤久士副理事長，
中田由夫常務理事，井上 茂，岡浩一郎，下光輝一，
須永美歌子，竹森 重，町田修一，宮川俊平各理事，
石井好二郎監事，山津幸司第78回大会実行委員長

出席者（オンライン）：

小熊祐子副理事長，赤間高雄，甲斐裕子，勝川史憲，
後藤勝正，田畑 泉，田村好史，内藤義彦，中里浩一，
成田和穂，浜岡隆文，檜垣靖樹，宮下政司，
宮地元彦各理事，家光素行監事，
松山郁夫第78回大会長，
中村雅俊第78回大会事務局長，
赤澤暢彦特別大会副事務局長
（特別大会収支報告の議事中のみ出席）

欠席者：前田清司理事，清田 寛，小林康孝各監事

永富良一理事長，石井好二郎監事より，議事に先立ち，
当学会評議員・学術委員会委員の綾部誠也氏が急病のため，
2024年5月10日に逝去したことが報告された。弔いの
意を込めて黙祷が捧げられた。

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（永富理事長）

理事会終了時までに訂正等がなかった場合には，自
動的に承認されることにした。

2. 令和6年度決算見込みについて（宮川財務委員長）

資料に基づき，令和6年度決算見込みについて報告
された。収入44,863,011円は見込みであるが，予定通
りの収入となれば，令和6年度決算見込の収支差額は，
3,111,146円の赤字となる旨，説明された。今後の大会
開催費用に関連する大会開催補助金，本部シンポジウ
ム補助金は必ずしも固定せず，必要に応じて計上を検
討することについて説明された。

3. 令和7年度予算案について（宮川財務委員長）

資料に基づき，令和7年度予算案について報告され
た。令和7年度予算案の収支差額は，3,849,000円の赤
字予定であるが，これは正会員会費の減少と，本部プ
ログラム企画補助金の増額などを反映したためである
ことが説明され，承認された。内藤副理事長より，大
会への参加を促進して参加費，学会費の収入増加につ
なげるため，佐賀大会会場に託児所を設置することが
提案され，承認された。

4. 令和7年度事業計画案について（永富理事長）

資料に基づき，令和7年度事業計画案についての報
告があった。須永理事より，資料中でプログラム委員
会の事業計画案が学術委員会内に記載されている誤り

が指摘され，訂正された。審議の結果，承認され，9
月の社員総会に諮ることになった。

5. 第37回日本体力医学会賞選考委員会審議結果につ いて（宮地学会賞選考委員長）

資料に基づき，4月4日にZoomによるWeb会議で
の審議にて開催された学会賞選考委員会において，学
会賞（体力科学），学会賞（JPFMSM）および奨励賞の候
補の3件を選考したことが報告された。井上理事より，
論文ではなく個人に対して表彰を行なっている他学会
の奨励賞の例など，学会賞の価値を高めるための今後
の検討について意見が述べられた。審議の結果，3件
の学会賞候補について承認された。

【学会賞（体力科学）】

72巻-3号-3（体力科学）

大垣 亮，小倉彩音，金 賢宰，村上大記，嶋崎達也，
竹村雅裕

「男子大学生ラグビー選手の外傷・障害特性」

【学会賞（JPFMSM）】

12巻-1号-2（JPFMSM）

Kaori Yagi, Tao Chen, Sanmei Chen, Masataka
Suwa, Takayuki Imoto, Akira Kida, Takashi Na-
gami, Mitsunori Iwase, Takashi Yokochi and Shuzo
Kumagai

「Associations of sedentary time, physical activity,
and cardiorespiratory fitness with metabolic syn-
drome in Japanese industrial workers: The Toyota
Motor Corporation Physical Activity and Fitness
Study」

【奨励賞】

72巻-6号-1（体力科学）

西村里奈，三浦 哉，羅 成圭，田村靖明，中村みづ
き，久我浩正，出口純次

「一過性の自転車こぎ運動と下肢への電気刺激の併
用が動脈ステイフネスに及ぼす影響」

また，副賞（60万円）については，学会賞（体力科学），
学会賞（JPFMSM），奨励賞に各20万円とすることが報
告され，承認された。

6. 学会誌特集号の掲載料に関わる追加予算について （後藤編集委員長）

資料に基づき，すでに進行中の特集号について追加
予算の申請がなされ，審議の結果，承認された。

7. 本部企画プログラム予算について （須永プログラム委員長）

資料に基づき，佐賀大会での本部企画プログラムの
企画内容と予算案，滋賀大会での予算案について説明
された。佐賀大会での予算案は来年度予算原案の一環
として承認された。

8. 第80回日本体力医学会学会大会会長候補者について （井上総務委員長）

資料に基づき，弘前大学大学院医学研究科リハビリ

テーション医学講座教授の津田英一氏が第80回日本体力医学会大(青森)の大会長に推薦され、審議の結果、承認された。

9. 「健康科学アドバイザー」商標更新について (井上総務委員長)

資料に基づき、井上総務委員長より、学会が運営する資格等の商標登録は必須ではないが、商標を放棄すると再度の取得は努力を要することが説明された。健康科学アドバイザーの継続性を踏まえ、10年間の商標更新が提案され、審議の結果、承認された。

10. 部会制、若手の会の立ち上げについて (井上総務委員長)

資料に基づき、部会制と若手の会の趣旨と運営に関する手続きについて説明され、学会員への周知について提案がなされた。説明を受けて、石井監事より、部会制に関わる専門資格の捉え方をめぐって食い違いが生じる可能性について意見が述べられた。井上総務委員長より、部会制の活動における排他性を避け、開かれたものになるよう運営すること、学会として指導することが説明された。内藤副理事長より、部会の学会組織図上の位置付けについて質問があり、継続して検討することとなった。審議の結果、部会制、若手の会の立ち上げについて承認された。

11. 定款の改定、代議員制について (井上総務委員長)

井上総務委員長より、定款改定に伴う会員のメリットとデメリット、他学会の定款や規程、社員の構成に関する資料が提示され、継続して審議することとなった。

12. 定款、規約等の公開について (井上総務委員長)

資料に基づき、学会規程の公開の方式と手順について提案された。規程名は原則としてすべて公開として、規程の内容については、各種委員会で関連する規程の内容を検討した後、順次公開を進めることが提案され、審議の結果、承認された。

13. 会員情報の把握について (井上総務委員長)

資料に基づき、会員情報をより詳細に把握するための調査と分析を行うことが提案された。石井監事より、会員情報の適切な利用について質問があった。井上総務委員長より、今回の調査と分析は学会の運営のための利用であり、会員情報の利用として問題がない旨回答された。審議の結果、承認された。

14. その他

1) 理事会会議資料の配布について (永富理事長)

永富理事長より、資源削減および省力化の観点から、今後の理事会会議資料の共有はメール等で行うこととし、印刷資料の配布は行わないことが提案され、認められた。

2) 各委員会の分掌一覧 (井上総務委員長)

井上総務委員長より、各委員会の分掌一覧の資料

が提示された。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 編集委員会 (後藤編集委員長)

(1) 「JPFISM」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況
<投稿状況>(2023年9月1日~2024年4月30日)

「JPFISM」誌：新規投稿34編

(内海外4編・特集号3編含む)

※前年同期間：新規投稿27編 (内海外7編)

4/30現在、審査中14編

(採択12編, 不採択7編, 掲載取り下げ1編)

「体力科学」誌：新規投稿23編

※前年同期間：新規投稿19編

4/30現在、審査中4編

(採択8編, 不採択9編, 投稿取り下げ2編)

<発行予定>

「JPFISM」誌

○Vol. 13, No. 3 (2024年5月25日発行)

掲載論文3編

○Vol. 13, No. 4 (2024年7月25日発行)

掲載論文5編 (特集号)

○Vol. 13, No. 5 (2024年9月25日発行)

掲載論文3編

○Vol. 14, No. 1 (2025年1月25日発行)

掲載論文3編

○Vol. 14, No. 2 (2025年3月25日発行)

掲載論文2編

「体力科学」誌

○Vol. 73, No. 3 (2024年6月1日発行)

掲載論文3編

○Vol. 73, No. 4 (2024年8月1日発行)

掲載論文3編

(2) 学会HPのhttps化を行っており、2024年9月までは旧サイトと併用となる。

2) 将来構想検討委員会 (永富将来構想検討委員長)

若手会員との定期的な意見交換を行う場の準備を進めている。

2. 日本体力医学会特別大会—2023東京シンポジウム—の収支報告 (赤澤特別大会副事務局長)

前田事務局長の欠席により、赤澤副事務局長より、資料に基づき、日本体力医学会特別大会—2023東京シンポジウム—の収支報告が行われ、税理士による監査が終了したことが報告された。

3. 第78回(佐賀)大会の進捗状況

(山津第78回大会実行委員長)

山津実行委員長より、資料に基づき、大会の準備状況が報告された。

会 期：2024年9月2日(月)~4日(水)

会 場：佐賀大学本庄キャンパス

〒840-0027 佐賀県佐賀市本庄町1

大会長：松山郁夫 (佐賀大学 名誉教授)